

SUPER LONG LIFE COOLANT

Blue -25°C, -40°C and -50°C

製品情報

TOTACHI Super Long Life Coolant Blue は、エチレングリコールをベースとした不凍液/冷却水です。本製品は、日本の JIS K2234 規格に準拠した自動車の冷却システム用に設計されており、特に **RENAULT-NISSAN、HONDA、SUBARU、HYUNDAI、KIA** などに適しています。また、その他の乗用車や商用車の冷却システムにも適しており、様々な **OEM** メーカーに対応しています。アルミニウム合金を使用したものを含む、内燃機関の冷却システムを長期間、保護するための効果的な添加剤、抑制剤を配合しています。冷却システムの内部表面に長期的な保護膜を形成し、凍結や過熱、キャビテーション、腐食、汚れなどからエンジンを保護します。また、ケイ酸塩、硝酸塩、ホウ酸塩、アミン類を含まない処方により、デポジットの生成を抑制し、ウォーターポンプの寿命を延ばします。

用途

- ・凍結点が、**-40°C (50/50の混合済みクーラント)** と **-50°C(60/40の混合済みクーラント)**のそのまま使えるクーラントです。
- ・**RENAULT-NISSAN、HONDA、SUBARU、SUZUKI、HYUNDAI、KIA**などの多くのOEMメーカーのガソリン及び、ディーゼルエンジンの冷却システム推奨されます。初期充填で、**25万km/5年**の使用が可能です。（自動車メーカーは、保証期間後のサービスとして、**15万km/3年**を推奨）
- ・高温腐食に対するアルミニウムの保護を強化する必要がある最新のエンジンに特にお勧めします。
- ・OEMメーカーの純正クーラントと混合が可能です。

製品特徴

- ・鉄（鋳鉄）、アルミ、はんだ、銅合金などのエンジン部品を効果的に防錆します。

- ・熱交換性を高め、高負荷運転時のエンジン性能を向上させます。
- ・各メーカーの純正クーラントと混合が可能です。また、シール材やゴムホースなどとの相性にも優れています。

性能基準とメーカー:

- ASTM D3306
- JIS K 2234
- SAE J1034
- JASO M 325
- GB 29743-2013 (LEC-II)
- RENAULT-NISSAN 41-01-001/--U
- HONDA
- SUBARU
- SUZUKI
- HYUNDAI
- KIA



商品選択の際は、製品がメンテナンスや動作条件に適合することを確認の上、装置メーカーの推奨事項に従ってください。

TOTACHI® SUPER LONG LIFE COOLANT (Blue)は、そのまま使えるクーラントです。水での希釈は必要ありません。10%以内にて水で希釈可能です。クーラントは、交換する前に冷却液系統内を洗浄して下さい。温暖な地域にてご使用の際は、凍結温度**-40°C**の製品、極寒地などでご使用の際は、凍結温度**-50°C**の製品を選択して下さい。

主要な指標

項目	単位	-25°C	-40°C	-50°C	測定方法
外観		残留物のない透明な液体	透明な液体	透明な液体	P 5.2 ToR
密度@ 20°C	g/cm ³	1.06	1.077	1.084	GOST 18995.1, section1
ゴムの膨張	%	5	2.7	2.9	GOST 9.030-7 p.1
沸点	°C	100	110	111	ASTM D1120
凍結温度	°C	-25	-40	-50	GOST 28084 p 4.4
発泡： - 5 分後の泡の量 - 泡の安定性	cm ³ sec	30	5 1	5 1	GOST 28084 p 4.6
水素イオン指数@ 20°C	pH	8.5	7.7	8.1	GOST 22567.5
色		青い	青い	青い	可視による

保管方法

- の際は、直射日光の当たる所に置かないで下さい。
- ボール箱に詰めた缶を湿度の少ない所で保管してください。
- 室内貯蔵の場合は、バレルを湿度の少ない場所でパレットや棚に保管して下さい。
- 屋外貯蔵の場合は、凝固発生を避けるためにバレルを横向きにして、直射日光を避けるなどして保管してください。
- 保存期限は5 年間です。本製品を使用する前に混合が必要です。

健康、安全、環境保護についてのご注意

健康、安全、環境保護などについては、警告、注意事項、応急処置、環境影響、廃棄方法、その他の詳細情報を含む製品安全データシート (SDS) をご参照ください。

注意！ TOTACHI® SUPER LONG LIFE COOLANT BLUE は、飲み込んだ場合、非常に危険です。クーラント交換の際、廃液は環境汚染等の恐れがあり、廃棄方法は法令で定められております。法令に従い適正に処理して下さい。本製品の誤った取扱いや改造した場合での事故については、当社は、その責任を一切負いません。誤った使用方法での苦情には応じかねますのでご了承ください。本製品にお気づきの点がありましたら、お近くの TOTACHI® 販売店にお問い合わせください。